

Table 16 つづき

| No | JP15日本名 (JP15Name) | JP15英名 | JP14英名 | 変更理由 | |
|----|-----------------------|-------------------------------------|-----------------------------|---------|-----|
| | | | | Hydrate | その他 |
| 89 | リン酸二水素カルシウム水和物 | Monobasic Calcium Phosphate Hydrate | Monobasic Calcium Phosphate | ○ | |
| 90 | レボチロキシンナトリウム水和物 | Levothyroxine Sodium Hydrate | Levothyroxine Sodium | ○ | |
| 91 | ロキソプロフェンナトリウム水和物 | Loxoprofen Sodium Hydrate | Loxoprofen Sodium | ○ | |

Table 17 分子式と分子量

- 分子量及び式量は、2004年の原子量表に基づいて計算した。
 - JP14で使用していた1999年の原子量表と比較して、2004年の原子量表では、亜鉛の原子量が65.39から65.409に変更になった。
 - これに伴い亜鉛を含むいくつかの収載医薬品の分子量が変更された。
- <例>塩化亜鉛：136.32 (136.30)
酸化亜鉛：81.41 (81.39)
硫酸亜鉛水和物：287.58 (287.56)
- 亜鉛の原子量の変更に伴い、亜鉛を含む試薬・試液や医薬品の調製、含量規格、定量法の数値も変更された。

注：()内は、JP14での分子量

ご注意ください。

8.2 化学名

今回、局方に収載されている約500品目の化学名の見直しを行いました。化学名は第十二改正日本薬局方で初めて記載されました。その後、個々の品目について適宜見直しすることはありましたが、全体的な見直しは行っていませんでした。今回、JP15を作成するに当たって化学名の全体的な見直しを行いました。

1993年にIUPACが有機化合物の化学名の命名に関する新しい勧告を出して既に13年が経過し、化学の世界でも根付いてきています。今回、Table 18に示すようなIUPAC命名法に従って化学名を命名しました。

9. 日本名の変更の意義

慣れ親しんだ日本名の変更には、とまどいを感じている方もおられると思いますが、日本名の変更の意義は、薬効の本質成分が最初に書き表され、本質成分が明確に表現されるようになったこと、医薬品の構造が塩かエステルか、あるいは水和物かが明確

Table 18 化学名

化学名は、IUPAC命名法に従って命名。JP15での主な見直し点を以下に示す。

- 異性体表記「E, Z」, 「R, S」に、位置番号を付加。
- C3~C5の脂肪族カルボン酸の置換基名は体系的名称を使用。
- 化学名に「iso」や「tert」を用いないことにした。
- N置換化合物の化学名を、全体的に見直した。
- 4級アンモニウム塩の化学名に「aminium」を用いた。
- methane置換体の化学名を、全体的に見直した。
- 接頭語「hydro-」は、分離不可能接頭語とした。
- アルコール性水酸基とフェノール性水酸基の両方を持つ化合物の化学名を、全体的に見直し変更した。
- phenothiazine類では、指示水素「10H」を記載した。
- テトラサイクリン系化合物は、「tetracene」を用いた。
- オリゴ糖の化学名に、矢印表記「(○→△)」を採用した。
- 核酸関連物質は、原則的に慣用名を用いて化学名を命名した。

になったこと、更にmINNの英語表記と日本名の表記の書き方の順が整合したことです。

10. 今後の予定

平成18年3月31日に「日本薬局方の日本名命名法の変更に伴う医薬品の一般的名称の取扱いについて」という審査管理課長通知³⁾が出されました。その要点は、JP15で日本名が変更になった医薬品はJANを変更すること、及びJP15に収載されていない医薬品のうちJP15の命名法に従い変更を必要とする医薬品はJANを変更することです。現在こ

の作業を進めており、まとめ次第通知したいと考えています。

えてご理解いただきたいと思います。

文 献

11. 医薬品の名前の役割

医薬品の一般的名称とは、医薬品を識別するための固有の名詞 (given name) です。しかし、一方では医薬品の顔として医薬品の本質を現す重要な役割を併せ持っています。“名は体を現す”というように、医薬品の本質を現す役割を担う医薬品の一般的名称は科学的に正しくなくてはなりません。今回の改正もこの基本方針に基づいた一つのステップと考

- 1) 第十五改正日本薬局方原案作成要領, 事務連絡, 平成 14 年 12 月 27 日.
- 2) 日本薬局方フォーラム, 13(4), 465 (2004).
- 3) 厚生労働省医薬食品局審査管理課長: 日本薬局方の日本名命名法の変更に伴う医薬品の一般的名称 (JAN) の取扱いについて, 薬食審査発第 0331013 号, 平成 18 年 3 月 31 日, 医薬品研究, 37(9), 638 (2006).

特集

第15改正日本薬局方

3

収載医薬品の日本語と英名の 変更について

New Japanese and English Names of Drugs changed in the Japanese Pharmacopoeia 15th edition

名古屋市立大学大学院薬学研究科 薬化学研究室教授

宮田直樹

NAOKI MIYATA

Faculty of Pharmaceutical Sciences Nagoya City University

はじめに

(1) 「カフェイン」は「Caffeine」か？

医薬品の名前の世界では、答えは否である。正確には平成18年3月30日までは否であった。第14改正日本薬局方(JP14, 2001年告示)に収載されていた「カフェイン」は、分子式および分子量が(C₈H₁₀N₄O₂・H₂O : 212.21)であり、構造式からも「カフェイン」がカフェインの一水和物であることがわかる(図1, 左図)。

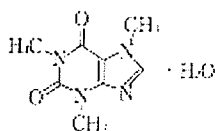
一方、ヨーロッパ薬局方(European Pharmacopoeia)の第4版(EP4)に収載されている「CAFFEINE」は、水和していないカフェイン、すなわち無水のカフェイン

(C₈H₁₀N₄O₂ : 194.2)である(図2, 左図)。

すなわち、JP14の「カフェイン」とEPの「CAFFEINE」は異なる医薬品を示していた。EP4には、「CAFFEINE」に加えて「CAFFEINE MONOHYDRATE」も収載されており、これがJP14の「カフェイン」に該当する(図2, 右図)。

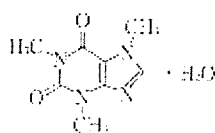
2005年、世界保健機関(WHO)の国際一般名(INN)専門家会議は、作業文書(International Nonproprietary Names(Modified) : Approaches for INN design—a review)を作成し、医薬品の水和物の一般名に「水和物(Hydrate)」を表記することを提案した。これにより、医薬品の名前が医薬品の実体をより正確に示すようになるからである。

カフェイン
Caffeine



C₈H₁₀N₄O₂・H₂O : 212.21
3,7-Dihydro-
1,3,7-trimethyl-1H-purine 2,6-dione
monohydrate [5743-72-2]

カフェイン水和物
Caffeine Hydrate
カフェイン



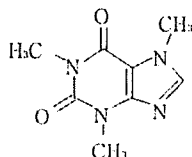
C₈H₁₀N₄O₂・H₂O : 212.21
1,3,7-Trimethyl-
1H-purine 2,6-(3H,7H)-dione
monohydrate [5743-72-2]

図1 第14改正日本薬局方収載の「カフェイン」(左図)と
第15改正日本薬局方収載の「カフェイン水和物」(右図)

わが国では、2006年3月31日に公布された第15改正日本薬局方(JP15)において、日本名「カフェイン」が「カフェイン水和物」に変更された(図1, 右図)。この結果、JP15の「カフェイン水和物」はEP4の「CAFFEINE MONOHYDRATE」と、また、JP15の「無水カフェイン」がEP4の「CAFFEINE」と同一の実体を示すことになり、国際的な整合性が達成された。

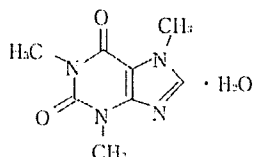
第15改正日本薬局方
 収載医薬品の日本名と英名の変更について

CAFFEINE
 Coffeinum



$C_8H_{10}N_4O_2$ Mr 194.2

CAFFEINE MONOHYDRATE
 Coffeinum monohydricum



$C_8H_{10}N_4O_2 \cdot H_2O$ Mr 212.2

図2 ヨーロッパ薬局方第4版収載の「CAFFEINE」(左図)と「CAFFEINE MONOHYDRATE」(右図)

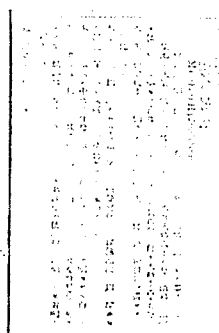


図3 日本薬局方(初版)表紙(左図)と収載されている「塩酸莫兒比涅(Morphini Hydrochloras)」(右図)
 エーザイ「薬の博物館」のホームページより

(2) 「塩酸モルヒネ」か「モルヒネ塩酸塩」か?

明治19年(1886年)に官報公布されたわが国最初の「日本薬局方(初版)」(図3, 左図)に、「塩酸莫兒比涅(Morphini Hydrochloras)」(図3, 右図)や「硫酸規尼質(Chinidini Sulphas)」が収載されている。

以来、120年間、われわれは「塩酸○○○○」や「硫酸○○○○」などの医薬品名に慣れ親しんできた。しかし、WHOは上と同じ作業文書(International Nonproprietary Names (Modified): Approaches for INN design—a review)の中で、医薬品が薬効本体成分の誘導体であるときの一般名は、本体成分の名前の後に誘導体部分の単語をつけるように提案している。

新たに公布されたJP15では、日本名「塩酸○○○○」や「硫酸○○○○」が、それぞれ「○○○○塩酸塩」や「○○○○硫酸塩」に変更された(図4)。この変更により、薬効本体の名称が医薬品名の最初に表記されるようになり、外国語表記(Morphine Hydrochloride)とも整合した。

これらの変更は、平成14年12月27日付けの厚生労働省医薬局審査管理課事務連絡「第十五改正日本薬局方原案

作成要領」に従うものである。以下に、JP15における日本名変更の具体例を述べる。

医薬品名から見た医薬品の
 分類と日本名の変更

わが国で流通している医薬品は、医薬品名から3つのグループに分類することができる。

(1) 薬効本体がそのまま認可されている医薬品の
 日本名

WHOのINN専門家会議では、薬効本体に対して国際一般名(INN)を命名する。INNが決まった化合物そのものがわが国で医薬品として認可されている場合が該当する。JP15に収載された医薬品で例をあげると、アザチオプリン、アズトレオナム、アセタゾラミド、アテノロール、アフロクアロンなどがこのグループに属する。

このグループに属する医薬品の日本名命名ルールに変更はない。しかし、以下の品目については、それぞれ個別の理由で日本名が変更された。

①セルロース類

WHOは、2002年に医薬品添加物であるセルロース類を体系的に整理しINNの変更を行った。日本薬局方に収載されているセルロース類は国際調和の対象品目であり、JP15では以下の2品目の日本名が変更された。矢印の左側が新日本名(JP15)、右側が旧日本名(JP14)を表す。

セラセフェート ← 酢酸フタル酸セルロース
 ヒプロメロース ← ヒドロキシプロピルメチルセルロース

②アドレナリン類

アドレナリン類2品目の日本名が、エピネフリンからアドレナリンを用いる日本名に変更された。

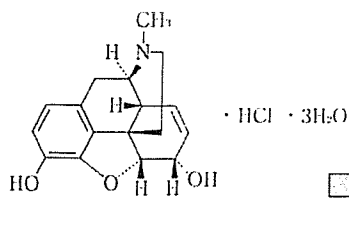
アドレナリン ← エピネフリン
 ノルアドレナリン ← ノルエピネフリン

③性腺刺激ホルモン

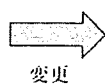
JP14収載の性腺刺激ホルモン2品目の日本名が、「絨毛性」を用いる名前に変更された。「胎盤性」から「絨毛性」への変更は科学的に一般性のある表現を採用した結果である。加えて、ヒト由来であることを明示する目的で「ヒト」の記載が加わった。

ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン ← 胎盤性性腺刺激ホルモン
 注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン ← 注射用胎盤性性腺刺激ホルモン

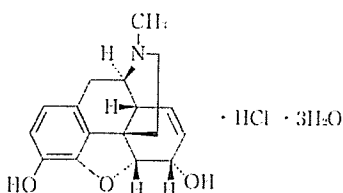
塩酸モルヒネ
Morphine Hydrochloride
モルヒネ塩酸塩



$C_{17}H_{19}NO_5 \cdot HCl \cdot 3H_2O : 375.84$



モルヒネ塩酸塩水和物
Morphine Hydrochloride Hydrate
塩酸モルヒネ
モルヒネ塩酸塩



$C_{17}H_{19}NO_5 \cdot HCl \cdot 3H_2O : 375.84$

図4 第14改正日本薬局方収載の「塩酸モルヒネ」(左図)と第15改正日本薬局方収載の「モルヒネ塩酸塩水和物」(右図)

アモキシシリン水和物

←アモキシシリン

アンピシリン水和物

←アンピシリン

など。

今回の改正では、水和物の数は表記しないこととした。しかし、WHOのINN専門家会議は、水和物について水和物の数を記載する(一水和物、二水和物、三水和物など)ことを推奨している。前に紹介したEP4の「CAFFEINE MONOHYDRATE」では、「MONOHYDRATE」と水和物の

数を表記している。日本名に水和物の数を表記するかどうかは、今後の検討課題である。

結晶水を有しない医薬品の日本名には「無水」を表記しないのが原則である。しかし、JP15では、日本名に「無水」を用いる4品目(「無水アンピシリン」、「無水カフェイン」、「無水クエン酸」、「無水乳糖」)が残った。これらは、先のルールに従うと、それぞれ「アンピシリン」、「カフェイン」、「クエン酸」、「乳糖」という新日本名になる。しかし、JP14では、それぞれの水和物が「アンピシリン」、「カフェイン」、「クエン酸」、「乳糖」という日本名で収載されていたため、たとえば「アンピシリン」という日本名が、JP14では水和物を、JP15では無水物を示すことになってしまい混乱が生じかねない。そのため、これらの4品目については、例外的に「無水」を付けたJP14の日本名をそのままJP15の日本名とした。「無水アンピシリン」「無水カフェイン」「無水クエン酸」「無水乳糖」からの「無水」の削除は、JP15で水和物に対して新たに付けられた「アンピシリン水和物」「カフェイン水和物」「クエン酸水和物」「乳糖水和物」の名前が定着した後に検討する必要がある。

②アミンの塩

アミンの塩の日本名は、たとえば「塩酸アクラルピシン」のように、酸部分の名前「塩酸」を薬効本体部分の名前「アクラルピシン」の前に付けて命名していた。しかし、今回の改正で、先に紹介したように、医薬品の薬効本体部分の名前「アクラルピシン」の後に塩を表す「塩酸塩」を付けて命名することになった。

アクラルピシン塩酸塩 ← 塩酸アクラルピシン

アストロマイシン硫酸塩 ← 硫酸アストロマイシン

④プロモバレリル尿素

JP14収載の「プロモバレリル尿素」の日本名が「プロモバレリル尿素」に変更になった。「プロモ」から「プロモ」、および、「ワレリル」から「バレリル」への変更は、化学的表記および字訳基準に従って行われた。

プロモバレリル尿素←プロモワレリル尿素

(2) 薬効本体の修飾化合物が認可されている医薬品の日本名

WHOのINN専門家会議で薬効本体に対してINNが決まった化合物の誘導体が医薬品となる場合で、水和物、塩、プロドラッグ(エステル体など)、包接体などが該当する。これらの医薬品の名前は、INNを修飾して命名されることから、modified INN(mINN) または alternative INN と呼ぶ。上に示したWHOの作業文書では、これらmINNについて医薬品の実体をより正確に表す命名法を提案している。今回、これらmINNのグループに属する医薬品の日本名が大幅に変更になった。以下、順に具体例をあげて詳述する。

①水和物

医薬品が水和物である場合、JP14では、「ムピロシンカルシウム水和物」など一部の医薬品を除き、JP14収載のほとんどの日本名に「水和物」の表記はなかった。JP15では、先に「カフェイン」の例で示したように、水和物にはすべて「水和物」を付けて命名することになった。

アクリノール水和物 ← アクリノール

アスポキシシリン水和物 ← アスポキシシリン

アミノフィリン水和物 ← アミノフィリン



第15改正日本薬局方
収載医薬品の日本名と英名の変更について

アリメジン酒石酸塩 ← 酒石酸アリメジン
 エリスロマイシンステアリン酸塩
 ← ステアリン酸エリスロマイシン
 エルゴメトリンマレイン酸塩←マレイン酸エルゴメトリン
 など。

③四級アンモニウム塩

四級アンモニウム塩の日本名は、たとえば「塩化アンベノニウム」のように、薬効本体部分を示す名前「アンベノニウム」の前に塩のイオン名「塩化」を付けて命名していた。しかし、今回の改正で、医薬品の薬効本体部分の名前「アンベノニウム」の後ろに四級塩であることを表す「塩化物」を付けて命名することになった。

アンベノニウム塩化物 ← 塩化アンベノニウム
 エコチオパートヨウ化物 ← ヨウ化エコチオパート
 ジスチグミン臭化物 ← 臭化ジスチグミン など。

④アルコールをエステル化したプロドラッグ

このグループのプロドラッグ類の日本名は、たとえば「安息香酸エストラジオール」のように、薬効本体部分を示す名前「エストラジオール」の前にエステル化部分の酸の名前「安息香酸」を付けて命名していた。しかし、今回の改正で、医薬品の薬効本体部分の名前「エストラジオール」の後にエステルであることを表す「安息香酸エステル」を付けて命名することになった。

エストラジオール安息香酸エステル
 ←安息香酸エストラジオール
 キタサマイシン酢酸エステル←酢酸キタサマイシン
 クリンダマイシンリン酸エステル
 ←リン酸クリンダマイシン
 クロラムフェニコールパルミチン酸エステル
 ←パルミチン酸クロラムフェニコール
 クロルフェネシンカルバミン酸エステル
 ←カルバミン酸クロルフェネシン
 ジョサマイシンプロピオン酸エステル
 ←プロピオン酸ジョサマイシン など。

⑤カルボン酸をエステル化したプロドラッグ

このグループのプロドラッグの日本名は、たとえば「セフテラムピボキシル」のように、薬効本体部分を示す名前「セフテラム」と、WHOのINN専門家会議がエステル化部分の官能基名として決めた「ピボキシル」をスペースなしで続けて命名していた。今回の改正で、医薬品の薬効本体部分の名前「セフテラム」とエステル化部分の官能基名「ピボキシル」との間にスペースを付けて命名することになった。

セフテラム ピボキシル ← セフテラムピボキシル
 セフボドキシム プロキセチル
 ←セフボドキシムプロキセチル
 セフロキシム アキセチル←セフロキシムアキセチル
 など。

⑥包接体

シクロデキストラン包接化合物は、WHOのINN専門家会議が α -シクロデキストランを示す名前として決めた「アルファデクス」の前にスペースを入れ、二語式命名法で命名することになった。

アルプロスタジル アルファデクス
 ←アルプロスタジルアルファデクス
 リマプロスト アルファデクス
 ←リマプロストアルファデクス など。

(3)製剤の日本名

製剤化された医薬品の名前は、薬効本体あるいはその誘導体の日本名の変更に伴って変更された。以下に、JP15での主な日本名の変更を列記する。

- ・「エピネフリン」から「アドレナリン」への日本名変更に伴って、以下の製剤3品目の日本名が変更になった。
 アドレナリン液 ← エピネフリン液
 アドレナリン注射液 ← エピネフリン注射液
 ノルアドレナリン注射液 ← ノルエピネフリン注射液
- ・「ワレリル尿素」から「バレリル尿素」への日本名変更に伴って、以下の変更がなされた。
 ジフェンヒドラミン・バレリル尿素散
 ←ジフェンヒドラミン・ワレリル尿素散
- ・「乳剤性軟膏」が「クリーム」に変更になった。
 プフェキサマククリーム←プフェキサマク乳剤性軟膏

なお、先に述べたように、今回の改正で、医薬品が水和物である場合には「水和物」の表記をすることになったが、製剤の日本名には、原薬として水和物を用いても「水和物」を表記しないことになった。以下に例を示す。かっこ内は、使用されている原薬の日本名を示す。
 注射用クエン酸ナトリウム液(クエン酸ナトリウム水和物)

スキサメトニウム塩化物注射液(スキサメトニウム塩化物水和物)
 コデインリン酸塩散 1%(コデインリン酸塩水和物)
 ピペラジンリン酸塩錠(ピペラジンリン酸塩水和物)

など。

本稿末に掲載した表1に第15改正日本薬局方で日本名が変更された品目の一覧を示す。

日本名の変更に伴う英名の変更

日本名の変更に伴って、英名も変更になったが、その大部分は水和物の英名の変更である。たとえば、「アクリノール」は「アクリノール水和物」に日本名が変更になり、これに伴い英名も「Acrinol」から「Acrinol Hydrate」に変更された。水和物の例を、以下に示す。

アクリノール水和物：Acrinol Hydrate ← Acrinol

アスポキシシリン水和物：Aspoxicillin Hydrate

← Aspoxicillin

アミノフィリン水和物：Aminophylline Hydrate

← Aminophylline

アモキシシリン水和物：Amoxicillin Hydrate

← Amoxicillin

アンピシリン水和物：Ampicillin Hydrate

← Ampicillin など。

これ以外の英名の変更を以下に示す。

①アドレナリン類

アドレナリン：Adrenaline ← Epinephrine

アドレナリン液：Adrenaline Solution

← Epinephrine Solution

アドレナリン注射液：Adrenaline Injection

← Epinephrine Injection

ノルアドレナリン：Noradrenaline ← Norepinephrine

ノルアドレナリン注射液：Noradrenaline Injection

← Norepinephrine Injection

②セルロース類

セラセフェート：Cellacefate

← Cellulose Acetate Phthalate

ヒプロメロース：Hypromellose

← Hydroxypropylmethylcellulose

ヒプロメロースフタル酸エステル：Hypromellose Phthalate

← Hydroxypropylmethylcellulose Phthalate

③性腺刺激ホルモン類

ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン：Human Chorionic Gonadotrophin

← Chorionic Gonadotrophin

注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン：Human Chorionic Gonadotrophin for Injection

← Chorionic Gonadotrophin for Injection



第15改正日本薬局方④
収載医薬品の日本名と英名の変更について

④チアミン類

チアミン塩化物塩酸塩：Thiamine Chloride Hydrochloride ← Thiamine Hydrochloride

チアミン塩化物塩酸塩散：Thiamine Chloride Hydrochloride Powder ← Thiamine Hydrochloride Powder

チアミン塩化物塩酸塩注射液：Thiamine Chloride Hydrochloride Injection ← Thiamine Hydrochloride Injection

⑤無水エタノール

無水エタノール：Anhydrous Ethanol ← Dehydrated Ethanol

本稿末に掲載した表2に第15改正日本薬局方で英名が変更された品目の一覧を示す。

JP15収載医薬品の日本名
変更に伴うJANの取扱い

平成18年3月31日付けの厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知「日本薬局方の日本名命名法の変更に伴う医薬品の一般的名称(JAN)の取扱いについて」(薬食審査発第0331013号)により、局方収載医薬品で日本名が変更になったものは、そのJANも自動的に変更されることが通知された。また、局方に収載されていない医薬品のJANについても、新しい命名法に従った日本名が従来のJANと異なるものは、新名称に変更される。ただし、当分の間は、現行のJANを従来通り使用して差し支えない。

おわりに

JP15では、収載された1,483品目のうち435品目の日本名が変更された。これらの変更の大部分は、薬効本体の化学構造修飾化合物、すなわち、mINNに該当する医薬品の名前である。この結果、薬効の本質成分が日本名の最初に書き表されるようになり、本質成分が明確に表現されるようになるとともに、日本名がmINNの英語表記法や諸外国の英名の表記とも整合した。また、医薬品が塩かエステルか、水和物か、など化学構造に関する情報も明確になった。また、今回、日本名の変更に伴い、103品目の英名が変更になった。

1953年、WHOは、医薬品には使用が制限される登録商標(商品名)のような名前ではなく、世界中の人類が共

通に自由に使うことができる名前が必要であると考え、医薬品国際一般名(INN, International Nonproprietary Name)を決める専門家会議を発足させた。それから現在まで50年余の間に、INN専門家会議は9,000余りの医薬品(薬効本体)の国際一般名を審議してきた。医薬品は、人類が英知を集約して産み出した人類共通の財産である。医薬品は、必要とする人に必要な医薬品が間違いなく正確に届き、役に立たねばならない。INN専門家会議が行ってきた膨大な労力のモチベーションの原点はまさにこの点にある。医薬品の一般的名称は、医薬品を識別するためにつけられた固有名詞であり、given nameとしての意味合いがある。しかし一方、「名は体を表す」の言葉で示されるように、医薬品の顔としてその医薬品の本質を表す役割も併せ持っている。医薬品の本質を表す役割の一部を担う医薬品の一般的名称は、科学的に正しく、少なくとも間違いや誤解を招かない名前であってはならない。今回の日本名命名ルールの改正による医薬品名の変更は、医療の現場で一時的に若干の混乱を招くかもしれない。しかし、この変更により、わが国の医薬品の一般的名称が、科学的により正しいものに整備されたことを確信している。わが国の医薬品の一般名が、今後より一層、国際的な規範になることを願う。

参考文献

- 1) 第15改正日本薬局方(普及版), じほう(2006)
- 2) 第15改正日本薬局方原案作成要領(平成13年11月8日, 日本薬局方部会報告, <http://www.nihs.go.jp/mhlw/jouhou/jp/index.html>)
- 3) 第14改正日本薬局方名称データベース, 厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所, <http://moldb.nihs.go.jp/jp/default.htm>
- 4) 薬食審査発第0331013号, 日本薬局方の日本名命名法の変更に伴う医薬品の一般的名称(JAN)の取扱いについて, 平成18年3月31日
- 5) 世界保健機構(WHO)医薬品国際一般名データベース, <http://mednet.who.int/>(利用には登録が必要)

表1 第15改正日本薬局方で日本名が変更された品目の一覧表

| No. | 旧日本名 | 新日本名 | 変更理由 | | | | |
|----------------------|----------------------|------------------------|------|----------|----------|----------|-----|
| | | | 水相物 | 製剤(0.1%) | 製剤(0.2%) | 製剤(0.5%) | その他 |
| 1) セルロース類 | | | | | | | |
| 1 | セラセフェート | 酢酸アタル酸セルロース | | | | | ○ |
| 2 | ヒプロメロース | ヒドロキシプロピルメチルセルロース2208 | | | | | ○ |
| | | ヒドロキシプロピルメチルセルロース2506 | | | | | |
| 3 | ヒプロメロースフタル酸エステル | ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート | | | | | ○ |
| 2) アドレナリン類 | | | | | | | |
| 4 | アドレナリン | エピネフリン | | | | | ○ |
| 5 | アドレナリン液 | エピネフリン液 | | | | | ○ |
| 6 | アドレナリン注射液 | エピネフリン注射液 | | | | | ○ |
| 7 | ノルアドレナリン | ノルエピネフリン | | | | | ○ |
| 8 | ノルアドレナリン注射液 | ノルエピネフリン注射液 | | | | | ○ |
| 3) 性腺刺激ホルモン類 | | | | | | | |
| 9 | ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン | 胎盤性性腺刺激ホルモン | | | | | ○ |
| 10 | 注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン | 注射用胎盤性性腺刺激ホルモン | | | | | ○ |
| 4) プロモワレリル尿素類 | | | | | | | |
| 11 | プロモバレリル尿素 | アロワレリル尿素 | | | | | ○ |
| 12 | ジフェンヒドラミン・バレリル尿素散 | ジフェンヒドラミン・ワレリル尿素散 | | | | | ○ |
| 5) 水和物 | | | | | | | |
| 13 | アクリノール水和物 | アクリノール | ○ | | | | |
| 14 | アスボキシシリン水和物 | アスボキシシリン | ○ | | | | |
| 15 | アトロピン硫酸塩水和物 | 硫酸アトロピン | ○ | ○ | | | |
| 16 | アミノフィリン水和物 | アミノフィリン | ○ | | | | |
| 17 | アトキシシリン水和物 | アトキシシリン | ○ | | | | |
| 18 | アンピシリン水和物 | アンピシリン | ○ | | | | |
| 19 | イブuprofenコヒウム臭化物水和物 | 臭化イブuprofenコヒウム | ○ | | | ○ | |
| 20 | イミバネム水和物 | イミバネム | ○ | | | | |
| 21 | エチルグルヒド末定製塩水和物 | 塩酸エチルグルヒド | ○ | ○ | | | |
| 22 | エデト酸ナトリウム水和物 | エデト酸ナトリウム | ○ | | | | |
| 23 | エノキチン水和物 | エノキチン | ○ | | | | |
| 24 | 塩化カルシウム水和物 | 塩化カルシウム | ○ | | | | |
| 25 | オキシコドン塩酸塩水和物 | 塩酸オキシコドン | ○ | ○ | | | |
| 26 | カイニン酸水和物 | カイニン酸 | ○ | | | | |
| 27 | カゾエイン水和物 | カゾエイン | ○ | | | | |
| 28 | カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物 | カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム | ○ | | | | |
| 29 | カルゴ下水和物 | カルゴ下 | ○ | | | | |
| 30 | キニジン硫酸塩水和物 | 硫酸キニジン | ○ | ○ | | | |
| 31 | キニ・ネ原酸塩水和物 | 塩酸キニ・ネ | ○ | ○ | | | |
| 32 | キニ・ネ硫酸塩水和物 | 硫酸キニ・ネ | ○ | ○ | | | |
| 33 | クニン酸水和物 | クニン酸 | ○ | | | | |
| 34 | クニン酸ナトリウム水和物 | クニン酸ナトリウム | ○ | | | | |
| 35 | グルコン酸カルシウム水和物 | グルコン酸カルシウム | ○ | | | | |
| 36 | クロカプタミン塩酸塩水和物 | 塩酸クロカプタミン | ○ | | | | |
| 37 | クロキセシリンナトリウム水和物 | クロキセシリンナトリウム | ○ | | | | |
| 38 | コデインリン酸塩水和物 | リン酸コデイン | ○ | ○ | | | |
| 39 | 酢酸ナトリウム水和物 | 酢酸ナトリウム | ○ | | | | |
| 40 | サッカロキサトリアム水和物 | サッカロキサトリアム | ○ | | | | |
| 41 | ジクロキセシリンナトリウム水和物 | ジクロキセシリンナトリウム | ○ | | | | |
| 42 | シクロホスファミド水和物 | シクロホスファミド | ○ | | | | |
| 43 | シプロヘプタジン塩酸塩水和物 | 塩酸シプロヘプタジン | ○ | ○ | | | |
| 44 | ジラゼン塩酸塩水和物 | 塩酸ジラゼン | ○ | ○ | | | |
| 45 | スキサメトニウム臭化物水和物 | 塩化スキサメトニウム | ○ | ○ | | | |
| 46 | スクラルファート水和物 | スクラルファート | ○ | | | | |

(次ページへ続く)

第15改正日本薬局方

収載医薬品の日本名と英名の要更について

(前ページからの続き)

| | | | | | |
|----------------------|------------------|---|---|---|---|
| スコボラミン臭化水素酸塩水和物 | 臭化水素酸スコボラミン | ○ | ○ | | |
| スバクチノマイシン塩酸塩水和物 | 塩酸スバクチノマイシン | ○ | ○ | | |
| スルタミシリントシル酸塩水和物 | トシル酸スルタミシリン | ○ | ○ | | |
| スルピリン水和物 | スルピリン | ○ | | | |
| スルファモノメトキシ水和物 | スルファモノメトキシ | ○ | | | |
| セフェビム塩酸塩水和物 | 塩酸セフェビム | ○ | ○ | | |
| セフカベン ビボキシル塩酸塩水和物 | 塩酸セフカベン ビボキシル | ○ | ○ | | |
| セフタジジム水和物 | セフタジジム | ○ | | | |
| セフチブテン水和物 | セフチブテン | ○ | | | |
| セフトリアキソンナトリウム水和物 | セフトリアキソンナトリウム | ○ | | | |
| セフミノクスナトリウム水和物 | セフミノクスナトリウム | ○ | | | |
| セフロキサジン水和物 | セフロキサジン | ○ | | | |
| 炭酸ナトリウム水和物 | 炭酸ナトリウム | ○ | | | |
| ダントロレンナトリウム水和物 | ダントロレンナトリウム | ○ | | | |
| チオ硫酸ナトリウム水和物 | チオ硫酸ナトリウム | ○ | | | |
| チメジウム臭化物水和物 | 臭化チメジウム | ○ | | ○ | |
| ツボクラリン塩化物塩酸塩水和物 | 塩化ツボクラリン | ○ | ○ | ○ | |
| デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物 | 臭化水素酸デキストロメトルファン | ○ | ○ | | |
| ドキサブラム塩酸塩水和物 | 塩酸ドキサブラム | ○ | ○ | | |
| ドキシサイクリン塩酸塩水和物 | 塩酸ドキシサイクリン | ○ | ○ | | |
| トドララジン塩酸塩水和物 | 塩酸トドララジン | ○ | ○ | | |
| トリメトキノール塩酸塩水和物 | 塩酸トリメトキノール | ○ | ○ | | |
| 乳酸カルシウム水和物 | 乳酸カルシウム | ○ | | | |
| 乳糖水和物 | 乳糖 | ○ | | | |
| ノスカピン塩酸塩水和物 | 塩酸ノスカピン | ○ | ○ | | |
| バラアミノサリチル酸カルシウム水和物 | バラアミノサリチル酸カルシウム | ○ | | | |
| ピコスルファートナトリウム水和物 | ピコスルファートナトリウム | ○ | | | |
| ヒドロコタルニン塩酸塩水和物 | 塩酸ヒドロコタルニン | ○ | ○ | | |
| ビベミド酸水和物 | ビベミド酸三水和物 | ○ | | | |
| ビベラジンリン酸塩水和物 | リン酸ビベラジン | ○ | ○ | | |
| ビレンゼピン塩酸塩水和物 | 塩酸ビレンゼピン水和物 | ○ | ○ | | |
| ファロベネムナトリウム水和物 | ファロベネムナトリウム | ○ | | | |
| プラスチックエステルナトリウム水和物 | プラスチック硫酸ナトリウム | ○ | | | ○ |
| プロカテロール塩酸塩水和物 | 塩酸プロカテロール | ○ | ○ | | |
| プロチレリン酒石酸塩水和物 | 酒石酸プロチレリン | ○ | ○ | | |
| ベルベリン塩化物水和物 | 塩化ベルベリン | ○ | | | ○ |
| ベンジルベニシリンベンザチン水和物 | ベンジルベニシリンベンザチン | ○ | | | |
| ホスホマイシンカルシウム水和物 | ホスホマイシンカルシウム | ○ | | | |
| ホルモテロールフマル酸塩水和物 | フマル酸ホルモテロール | ○ | ○ | | |
| マルトース水和物 | マルトース | ○ | | | |
| ムピロシカルシウム水和物 | ムピロシカルシウム 水和物 | ○ | | | |
| メチルドバ水和物 | メチルドバ | ○ | | | |
| メルカプトプリン水和物 | メルカプトプリン | ○ | | | |
| メロベネム水和物 | メロベネム 三水和物 | ○ | | | |
| モルヒネ塩酸塩水和物 | 塩酸モルヒネ | ○ | ○ | | |
| リシノプリル水和物 | 新収載 | ○ | | | |
| 硫酸亜鉛水和物 | 硫酸亜鉛 | ○ | | | |
| 硫酸アルミニウムカリウム水和物 | 硫酸アルミニウムカリウム | ○ | | | |
| 硫酸鉄水和物 | 硫酸鉄 | ○ | | | |
| 硫酸マグネシウム水和物 | 硫酸マグネシウム | ○ | | | |
| リンコマイシン塩酸塩水和物 | 塩酸リンコマイシン | ○ | ○ | | |
| リン酸水素カルシウム水和物 | リン酸水素カルシウム | ○ | | | |
| リン酸水素ナトリウム水和物 | リン酸水素ナトリウム | ○ | | | |
| リン酸二水素カルシウム水和物 | リン酸二水素カルシウム | ○ | | | |
| レボチロキシジンナトリウム水和物 | レボチロキシジンナトリウム | ○ | | | |
| ロキソプロフェンナトリウム水和物 | ロキソプロフェンナトリウム | ○ | | | |
| 6)アミンの塩 | | | | | |
| アクラルピシン塩酸塩 | 塩酸アクラルピシン | ○ | | | |
| アストロマイシン硫酸塩 | 硫酸アストロマイシン | ○ | | | |
| アセプトロール塩酸塩 | 塩酸アセプトロール | ○ | | | |
| アトロピン硫酸塩注射液 | 硫酸アトロピン注射液 | ○ | | | |
| アヘンアルカロイド塩酸塩 | 塩酸アヘンアルカロイド | ○ | | | |

(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

| | | | |
|-----|------------------|------------------|---|
| 108 | アヘンアルカロイド塩酸塩注射液 | 塩酸アヘンアルカロイド注射液 | ○ |
| 109 | アマタジン塩酸塩 | 塩酸アマタジン | ○ |
| 110 | アマカシン硫酸塩 | 硫酸アマカシン | ○ |
| 111 | アミトリプチリン塩酸塩 | 塩酸アミトリプチリン | ○ |
| 112 | アミトリプチリン塩酸塩錠 | 塩酸アミトリプチリン錠 | ○ |
| 113 | アリメマジン酒石酸塩 | 酒石酸アリメマジン | ○ |
| 114 | L-アルギニン塩酸塩 | 塩酸L-アルギニン | ○ |
| 115 | L-アルギニン塩酸塩注射液 | 塩酸L-アルギニン注射液 | ○ |
| 116 | アルブレノロール塩酸塩 | 塩酸アルブレノロール | ○ |
| 117 | アルベカシン硫酸塩 | 硫酸アルベカシン | ○ |
| 118 | アルベカシン硫酸塩注射液 | 硫酸アルベカシン注射液 | ○ |
| 119 | アロチノロール塩酸塩 | 塩酸アロチノロール | ○ |
| 120 | イセバマイシン硫酸塩 | 硫酸イセバマイシン | ○ |
| 121 | I-イソブレンナリン塩酸塩 | I-塩酸イソブレンナリン | ○ |
| 122 | イダルビシン塩酸塩 | 塩酸イダルビシン | ○ |
| 123 | 注射用イダルビシン五酸塩 | 注射用イダルビシン五酸塩 | ○ |
| 124 | イフェンブロゾル酒石酸塩 | 酒石酸イフェンブロゾル | ○ |
| 125 | イミプラミン塩酸塩 | 塩酸イミプラミン | ○ |
| 126 | イミプラミン塩酸塩錠 | 塩酸イミプラミン錠 | ○ |
| 127 | インデノロール塩酸塩 | 塩酸インデノロール | ○ |
| 128 | エタンブトール塩酸塩 | 塩酸エタンブトール | ○ |
| 129 | L-エチルシステイン塩酸塩 | 塩酸L-エチルシステイン | ○ |
| 130 | エチンプリン塩酸塩 | 塩酸エチンプリン | ○ |
| 131 | エチンプリン塩酸塩錠 | 塩酸エチンプリン錠 | ○ |
| 132 | エビルピシン塩酸塩 | 塩酸エビルピシン | ○ |
| 133 | エフェドリン塩酸塩 | 塩酸エフェドリン | ○ |
| 134 | エフェドリン塩酸塩散10% | 塩酸エフェドリン散10% | ○ |
| 135 | エフェドリン塩酸塩錠 | 塩酸エフェドリン錠 | ○ |
| 136 | エフェドリン塩酸塩注射液 | 塩酸エフェドリン注射液 | ○ |
| 137 | エベリゾン塩酸塩 | 塩酸エベリゾン | ○ |
| 138 | エリスロマイシンストアリン酸塩 | ストアリン酸エリスロマイシン | ○ |
| 139 | エリスロマイシンラクタドピオン塩 | ラクタドピオン酸エリスロマイシン | ○ |
| 140 | エルゴタミン酒石酸塩 | 酒石酸エルゴタミン | ○ |
| 141 | エルゴメトランマンニン酸塩 | マレイン酸エルゴメトラン | ○ |
| 142 | エルゴメトランマンニン酸塩錠 | マレイン酸エルゴメトラン錠 | ○ |
| 143 | エルゴメトランマンニン酸塩注射液 | マレイン酸エルゴメトラン注射液 | ○ |
| 144 | エンピオマイシン硫酸塩 | 硫酸エンピオマイシン | ○ |
| 145 | オキシテトラサイクリン塩酸塩 | 塩酸オキシテトラサイクリン | ○ |
| 146 | オキシゾプロカイン塩酸塩 | 塩酸オキシゾプロカイン | ○ |
| 147 | オクスブレノロール塩酸塩 | 塩酸オクスブレノロール | ○ |
| 148 | オルシブレナリン硫酸塩 | 硫酸オルシブレナリン | ○ |
| 149 | カナマイシン 硫酸塩 | 硫酸カナマイシン | ○ |
| 150 | カナマイシン硫酸塩 | 硫酸カナマイシン | ○ |
| 151 | ガベキサートメシル酸塩 | メシル酸ガベキサート | ○ |
| 152 | カモスタットメシル酸塩 | メシル酸カモスタット | ○ |
| 153 | カルテオロール塩酸塩 | 塩酸カルテオロール | ○ |
| 154 | キクサマイシン酒石酸塩 | 酒石酸キクサマイシン | ○ |
| 155 | グアトベンズ酸塩 | 酢酸グアトベンズ | ○ |
| 156 | グアネチジン硫酸塩 | 硫酸グアネチジン | ○ |
| 157 | クリンダマイシン塩酸塩 | 塩酸クリンダマイシン | ○ |
| 158 | クリンダマイシン塩酸塩カプセル | 塩酸クリンダマイシンカプセル | ○ |
| 159 | クレマスチンフマル酸塩 | フマル酸クレマスチン | ○ |
| 160 | クロコナゾール塩酸塩 | 塩酸クロコナゾール | ○ |
| 161 | クロニジン塩酸塩 | 塩酸クロニジン | ○ |
| 162 | クロフェダノール塩酸塩 | 塩酸クロフェダノール | ○ |
| 163 | クロベラスチン塩酸塩 | 塩酸クロベラスチン | ○ |
| 164 | クロミフェンクエン酸塩 | クエン酸クロミフェン | ○ |
| 165 | クロミフェンクエン酸塩錠 | クエン酸クロミフェン錠 | ○ |
| 166 | クロミブタミン塩酸塩 | 塩酸クロミブタミン | ○ |
| 167 | クロルフェニラミンマレイン酸塩 | マレイン酸クロルフェニラミン | ○ |
| 168 | クロルフェニラミンマレイン酸塩散 | マレイン酸クロルフェニラミン散 | ○ |
| 169 | クロルフェニラミンマレイン酸塩錠 | マレイン酸クロルフェニラミン錠 | ○ |

(次ページへ続く)

第15改正日本薬局方◎
収載医薬品の日本名と英名の変更について

(前ページからの続き)

| | | | | | | | |
|-----|--------------------|-------------------|--|---|---|---|--|
| 170 | クロルフェニラミンマレイン酸塩注射液 | マレイン酸クロルフェニラミン注射液 | | ○ | | | |
| 171 | α-クロルフェニラミンマレイン酸塩 | α-マレイン酸クロルフェニラミン | | ○ | | | |
| 172 | クロルプロマジン塩酸塩 | 塩酸クロルプロマジン | | ○ | | | |
| 173 | クロルプロマジン塩酸塩錠 | 塩酸クロルプロマジン錠 | | ○ | | | |
| 174 | クロルプロマジン塩酸塩注射液 | 塩酸クロルプロマジン注射液 | | ○ | | | |
| 175 | クロルヘキシジン塩酸塩 | 塩酸クロルヘキシジン | | ○ | | | |
| 176 | クロルヘキシジングルコン酸塩液 | グルコン酸クロルヘキシジン液 | | ○ | | | |
| 177 | ケタミン塩酸塩 | 塩酸ケタミン | | ○ | | | |
| 178 | ケトチフェンフマル酸塩 | フマル酸ケトチフェン | | ○ | | | |
| 179 | ゲンタマイシン硫酸塩 | 硫酸ゲンタマイシン | | ○ | | | |
| 180 | コカイン塩酸塩 | 塩酸コカイン | | ○ | | | |
| 181 | コデインリン酸塩散1% | リン酸コデイン散1% | | ○ | | | |
| 182 | コデインリン酸塩散10% | リン酸コデイン散10% | | ○ | | | |
| 183 | コデインリン酸塩錠 | リン酸コデイン錠 | | ○ | | | |
| 184 | ゴナドレリン酢酸塩 | 新収載 | | | | | |
| 185 | コリスチン硫酸塩 | 硫酸コリスチン | | ○ | | | |
| 186 | サルブタモール硫酸塩 | 硫酸サルブタモール | | ○ | | | |
| 187 | ジエチルカルバマジンクエン酸塩 | クエン酸ジエチルカルバマジン | | ○ | | | |
| 188 | ジエチルカルバマジンクエン酸塩錠 | クエン酸ジエチルカルバマジン錠 | | ○ | | | |
| 189 | シクロペントラート塩酸塩 | 塩酸シクロペントラート | | ○ | | | |
| 190 | シゾマイシン硫酸塩 | 硫酸シゾマイシン | | ○ | | | |
| 191 | ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩 | メシル酸ジヒドロエルゴタミン | | ○ | | | |
| 192 | ジヒドロエルゴトキシシメシル酸塩 | メシル酸ジヒドロエルゴトキシシ | | ○ | | | |
| 193 | ジヒドロコデインリン酸塩 | リン酸ジヒドロコデイン | | ○ | | | |
| 194 | ジヒドロコデインリン酸塩散1% | リン酸ジヒドロコデイン散1% | | ○ | | | |
| 195 | ジヒドロコデインリン酸塩散10% | リン酸ジヒドロコデイン散10% | | ○ | | | |
| 196 | ジフェニドール塩酸塩 | 塩酸ジフェニドール | | ○ | | | |
| 197 | ジフェンヒドラミン塩酸塩 | 塩酸ジフェンヒドラミン | | ○ | | | |
| 198 | ジブカイン塩酸塩 | 塩酸ジブカイン | | ○ | | | |
| 199 | ジベカシン硫酸塩 | 硫酸ジベカシン | | ○ | | | |
| 200 | ジメモルフアンリン酸塩 | リン酸ジメモルフアン | | ○ | | | |
| 201 | ジルチアゼム塩酸塩 | 塩酸ジルチアゼム | | ○ | | | |
| 202 | ストレプトマイシン硫酸塩 | 硫酸ストレプトマイシン | | ○ | | | |
| 203 | セトラキサート塩酸塩 | 塩酸セトラキサート | | ○ | | | |
| 204 | 注射用セフェピム塩酸塩 | 注射用塩酸セフェピム | | ○ | | | |
| 205 | セフォゾラン塩酸塩 | 塩酸セフォゾラン | | ○ | | | |
| 206 | 注射用セフォゾラン塩酸塩 | 新収載 | | | | | |
| 207 | セフォチアム塩酸塩 | 塩酸セフォチアム | | ○ | | | |
| 208 | 注射用セフォチアム塩酸塩 | 新収載 | | | | | |
| 209 | セフォチアムヘキセチル塩酸塩 | 塩酸セフォチアムヘキセチル | | | | ○ | |
| 210 | セフカベンピボキシル塩酸塩細粒 | 新収載 | | | | | |
| 211 | セフカベンピボキシル塩酸塩錠 | 新収載 | | | | | |
| 212 | セフピロム硫酸塩 | 硫酸セフピロム | | ○ | | | |
| 213 | セフメノキシム塩酸塩 | 塩酸セフメノキシム | | ○ | | | |
| 214 | ダウノルピシン塩酸塩 | 塩酸ダウノルピシン | | ○ | | | |
| 215 | タムスロシン塩酸塩 | 新収載 | | | | | |
| 216 | タランピシリン塩酸塩 | 塩酸タランピシリン | | ○ | | | |
| 217 | チアミン塩化物塩酸塩 | 塩酸チアミン | | ○ | | | |
| 218 | チアミン塩化物塩酸塩散 | 塩酸チアミン散 | | ○ | ○ | | |
| 219 | チアミン塩化物塩酸塩注射液 | 塩酸チアミン注射液 | | ○ | ○ | | |
| 220 | チアラミド塩酸塩 | 塩酸チアラミド | | ○ | | | |
| 221 | チアラミド塩酸塩錠 | 塩酸チアラミド錠 | | ○ | | | |
| 222 | チオリダジン塩酸塩 | 塩酸チオリダジン | | ○ | | | |
| 223 | チクロピジン塩酸塩 | 塩酸チクロピジン | | ○ | | | |
| 224 | チザニジン塩酸塩 | 塩酸チザニジン | | ○ | | | |
| 225 | チベジンヒベンス酸塩 | ヒベンス酸チベジン | | ○ | | | |
| 226 | チベジンヒベンス酸塩錠 | ヒベンス酸チベジン錠 | | ○ | | | |
| 227 | チモロールマレイン酸塩 | 新収載 | | | | | |
| 228 | ツボクラリン塩化物塩酸塩注射液 | 塩化ツボクラリン注射液 | | ○ | ○ | | |
| 229 | ツロプテロール塩酸塩 | 塩酸ツロプテロール | | ○ | | | |
| 230 | テトラカイン塩酸塩 | 塩酸テトラカイン | | ○ | | | |
| 231 | テトラサイクリン塩酸塩 | 塩酸テトラサイクリン | | ○ | | | |

(次ページへ続く)

| | | | | | |
|-----|---------------------|--------------------|--|--|---|
| 223 | デフェロキサミンメシル酸塩 | メシル酸デフェロキサミン | | | ○ |
| 223 | デメチルクロルヘドランイクラミン塩酸塩 | 塩酸デメチルクロルヘドランイクラミン | | | ○ |
| 224 | テルブタリン硫酸塩 | 硫酸テルブタリン | | | ○ |
| 224 | ドキソルビシン塩酸塩 | 塩酸ドキシソルビシン | | | ○ |
| 224 | ドバミン塩酸塩 | 塩酸ドバミン | | | ○ |
| 225 | ドバミン塩酸塩注射液 | 塩酸ドバミン注射液 | | | ○ |
| 225 | ドブタミン塩酸塩 | 塩酸ドブタミン | | | ○ |
| 229 | トリヘキシフェニジル硫酸塩 | 硫酸トリヘキシフェニジル | | | ○ |
| 229 | トリヘキシフェニジル硫酸塩錠 | 硫酸トリヘキシフェニジル錠 | | | ○ |
| 229 | トリメタジジン塩酸塩 | 塩酸トリメタジジン | | | ○ |
| 229 | トリメタジジン塩酸塩錠 | 塩酸トリメタジジン錠 | | | ○ |
| 229 | トリメプチンマレイン酸塩 | マレイン酸トリメプチン | | | ○ |
| 229 | トルバドゾン塩酸塩 | 塩酸トルバドゾン | | | ○ |
| 229 | ナファゾリン塩酸塩 | 塩酸ナファゾリン | | | ○ |
| 229 | ナファゾリン硫酸塩 | 硫酸ナファゾリン | | | ○ |
| 229 | ナロキソン塩酸塩 | 塩酸ナロキソン | | | ○ |
| 229 | ニカルジピン塩酸塩 | 塩酸ニカルジピン | | | ○ |
| 229 | ニカルジピン塩酸塩注射液 | 塩酸ニカルジピン注射液 | | | ○ |
| 229 | ネオスチグミンメチル硫酸塩 | メチル硫酸ネオスチグミン | | | ○ |
| 229 | ネオスチグミンメチル硫酸塩注射液 | メチル硫酸ネオスチグミン注射液 | | | ○ |
| 229 | ネチルマイシン塩酸塩 | 塩酸ネチルマイシン | | | ○ |
| 229 | ノルトリアチリン塩酸塩 | 塩酸ノルトリアチリン | | | ○ |
| 229 | パカンピリリン塩酸塩 | 塩酸パカンピリリン | | | ○ |
| 229 | パバペリン塩酸塩 | 塩酸パバペリン | | | ○ |
| 229 | パバペリン塩酸塩注射液 | 塩酸パバペリン注射液 | | | ○ |
| 229 | バメタン硫酸塩 | 硫酸バメタン | | | ○ |
| 229 | バンコマイシン塩酸塩 | 塩酸バンコマイシン | | | ○ |
| 229 | 注射液バンコマイシン塩酸塩 | 塩酸バンコマイシン注射液 | | | ○ |
| 229 | ヒドララジン塩酸塩 | 塩酸ヒドララジン | | | ○ |
| 229 | ヒドララジン塩酸塩散 | 塩酸ヒドララジン散 | | | ○ |
| 229 | ヒドララジン塩酸塩錠 | 塩酸ヒドララジン錠 | | | ○ |
| 229 | 注射液ヒドララジン塩酸塩 | 注射液塩酸ヒドララジン | | | ○ |
| 229 | ヒドロキシジン塩酸塩 | 塩酸ヒドロキシジン | | | ○ |
| 229 | ヒドロキシジナーモ酸塩 | ナモ酸ヒドロキシジン | | | ○ |
| 229 | ヒドロキシコバロアミン酢酸塩 | 酢酸ヒドロキシコバロアミン | | | ○ |
| 229 | ビブメシリナム塩酸塩 | 塩酸ビブメシリナム | | | ○ |
| 229 | ビベラジンアジピン酸塩 | アジピン酸ビベラジン | | | ○ |
| 229 | ビベラジンリン酸塩錠 | リン酸ビベラジン錠 | | | ○ |
| 229 | ゼベリゲン塩酸塩 | 塩酸ゼベリゲン | | | ○ |
| 229 | ビランテルハモ酸塩 | ハモ酸ビランテル | | | ○ |
| 229 | ゾリドキシン塩酸塩 | 塩酸ゾリドキシン | | | ○ |
| 229 | ゾリドキシン塩酸塩注射液 | 塩酸ゾリドキシン注射液 | | | ○ |
| 229 | ゾロカルボン塩酸塩 | 塩酸ゾロカルボン | | | ○ |
| 229 | ビンクリスチン硫酸塩 | 硫酸ビンクリスチン | | | ○ |
| 229 | ビンブラスチン硫酸塩 | 硫酸ビンブラスチン | | | ○ |
| 229 | 注射液ビンブラスチン硫酸塩 | 注射液硫酸ビンブラスチン | | | ○ |
| 229 | フェニレフオン塩酸塩 | 塩酸フェニレフオン | | | ○ |
| 229 | フェンタニルケエン酸塩 | ケエン酸フェンタニル | | | ○ |
| 229 | ブクモロール塩酸塩 | 塩酸ブクモロール | | | ○ |
| 229 | ブゾシン塩酸塩 | 塩酸ブゾシン | | | ○ |
| 229 | ブフェトロール塩酸塩 | 塩酸ブフェトロール | | | ○ |
| 229 | ブアラノール塩酸塩 | 塩酸ブアラノール | | | ○ |
| 229 | ブラジオマイシン硫酸塩 | 硫酸ブラジオマイシン | | | ○ |
| 229 | ブラボキソール塩酸塩 | 塩酸ブラボキソール | | | ○ |
| 229 | フルスルチアミン塩酸塩 | 塩酸フルスルチアミン | | | ○ |
| 229 | フルラゼパム塩酸塩 | 塩酸フルラゼパム | | | ○ |
| 229 | プレオマイシン塩酸塩 | 塩酸プレオマイシン | | | ○ |
| 229 | プレオマイシン硫酸塩 | 硫酸プレオマイシン | | | ○ |
| 229 | プロカイン塩酸塩 | 塩酸プロカイン | | | ○ |
| 229 | プロカイン塩酸塩注射液 | 塩酸プロカイン注射液 | | | ○ |
| 229 | プロカインアミド塩酸塩 | 塩酸プロカインアミド | | | ○ |
| 229 | プロカインアミド塩酸塩錠 | 塩酸プロカインアミド錠 | | | ○ |

(次ページへ続く)

第15改正日本薬局方
 収載医薬品の日本名と英名の変更について

(前ページからの続き)

| | | | | | |
|------------------------------|--------------------|--|--|--|---|
| プロカインアミド塩酸塩注射液 | 塩酸プロカインアミド注射液 | | | | |
| プロカルバジン塩酸塩 | 塩酸プロカルバジン | | | | |
| プロクロルペラジンマレイン酸塩 | マレイン酸プロクロルペラジン | | | | |
| プロクロルペラジンマレイン酸塩錠 | マレイン酸プロクロルペラジン錠 | | | | |
| プロタミン硫酸塩 | 硫酸プロタミン | | | | |
| プロタミン硫酸塩注射液 | 硫酸プロタミン注射液 | | | | |
| プロプラノロール塩酸塩 | 塩酸プロプラノロール | | | | |
| プロプラノロール塩酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| プロムヘキシシ塩酸塩 | 塩酸プロムヘキシシ | | | | |
| プロメタジン塩酸塩 | 塩酸プロメタジン | | | | |
| プロモクリプチンメシル酸塩 | メシル酸プロモクリプチン | | | | |
| ペカナマイシン硫酸塩 | 硫酸ペカナマイシン | | | | |
| ペタヒスチンメシル酸塩 | メシル酸ペタヒスチン | | | | |
| ペタヒスチンメシル酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| ペタメタゾン吉草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩クリーム | 新収載 | | | | ○ |
| ペタメタゾン吉草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩軟膏 | 新収載 | | | | ○ |
| ベチジン塩酸塩 | 塩酸ベチジン | | | | |
| ベチジン塩酸塩注射液 | 塩酸ベチジン注射液 | | | | |
| ベニジピン塩酸塩 | 塩酸ベニジピン | | | | |
| ベニジピン塩酸塩錠 | 塩酸ベニジピン錠 | | | | |
| ベプロマイシン硫酸塩 | 硫酸ベプロマイシン | | | | |
| ベラバミル塩酸塩 | 塩酸ベラバミル | | | | |
| ベラバミル塩酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| ベルフェナジンマレイン酸塩 | マレイン酸ベルフェナジン | | | | |
| ベルフェナジンマレイン酸塩錠 | マレイン酸ベルフェナジン錠 | | | | |
| ベンセラジド塩酸塩 | 塩酸ベンセラジド | | | | |
| ベントキシベリンクエン酸塩 | クエン酸ベントキシベリン | | | | |
| ベンゾトロール硫酸塩 | 硫酸ベンゾトロール | | | | |
| ホマトロピン臭化水素酸塩 | 臭化水素酸ホマトロピン | | | | |
| ホモクロルシクリジン塩酸塩 | 塩酸ホモクロルシクリジン | | | | |
| ポリミキシシB硫酸塩 | 硫酸ポリミキシシB | | | | |
| マプロチリン塩酸塩 | 塩酸マプロチリン | | | | |
| マイクロノマイシン硫酸塩 | 硫酸マイクロノマイシン | | | | |
| ミコナゾール硝酸塩 | 硝酸ミコナゾール | | | | |
| ミノサイクリン塩酸塩 | 塩酸ミノサイクリン | | | | |
| メキシレチン塩酸塩 | 塩酸メキシレチン | | | | |
| メクロフェノキサート塩酸塩 | 塩酸メクロフェノキサート | | | | |
| メタンフェタミン塩酸塩 | 塩酸メタンフェタミン | | | | |
| dl-メチルエフェドリン塩酸塩 | dl-塩酸メチルエフェドリン | | | | |
| dl-メチルエフェドリン塩酸塩散10% | dl-塩酸メチルエフェドリン散10% | | | | |
| メチルエルゴメトリンマレイン酸塩 | マレイン酸メチルエルゴメトリン | | | | |
| メチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠 | マレイン酸メチルエルゴメトリン錠 | | | | |
| メトプロロール酒石酸塩 | 新収載 | | | | |
| メトプロロール酒石酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| メトホルミン塩酸塩 | 新収載 | | | | |
| メトホルミン塩酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| メビバカイン塩酸塩 | 塩酸メビバカイン | | | | |
| メビバカイン塩酸塩注射液 | 塩酸メビバカイン注射液 | | | | |
| メフロキン塩酸塩 | 新収載 | | | | |
| モルヒネ塩酸塩錠 | 塩酸モルヒネ錠 | | | | |
| モルヒネ塩酸塩注射液 | 塩酸モルヒネ注射液 | | | | |
| ラニチジン塩酸塩 | 塩酸ラニチジン | | | | |
| L-リジン塩酸塩 | 塩酸L-リジン | | | | |
| リゾチーム塩酸塩 | 塩化リゾチーム | | | | |
| リトドリン塩酸塩 | 新収載 | | | | |
| リトドリン塩酸塩錠 | 新収載 | | | | |
| リボスタマイシン硫酸塩 | 硫酸リボスタマイシン | | | | |
| レナンピシリン塩酸塩 | 塩酸レナンピシリン | | | | |
| レバロルファン酒石酸塩 | 酒石酸レバロルファン | | | | |
| レバロルファン酒石酸塩注射液 | 酒石酸レバロルファン注射液 | | | | |
| レボメプロマジンマレイン酸塩 | マレイン酸レボメプロマジン | | | | |
| ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩 | 新収載 | | | | ○ |

(次ページへ続く)

| | | | | | | | | | |
|------------------|-------------------------|---------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 355 | ロキサナジン酢酸エステル塩酸塩徐放カプセル | 新収載 | | | | | | | |
| 7) 四級アンモニウム塩 | | | | | | | | | |
| 357 | 注射用アセチルコリン塩化物 | 注射用塩化アセチルコリン | | | | | | | |
| 358 | アンペロニウム塩化物 | 塩化アンペロニウム | | | | | | | |
| 359 | ニコチン琥珀酸塩 | ヨウ化ニコチン琥珀酸 | | | | | | | |
| 360 | エドトロニウム塩化物 | 塩化エドトロニウム | | | | | | | |
| 361 | エドトロニウム塩化物注射液 | 塩化エドトロニウム注射液 | | | | | | | |
| 362 | オキサドロンヨウ化物 | ヨウ化オキサドロン | | | | | | | |
| 363 | ジスチグミン臭化物 | 臭化ジスチグミン | | | | | | | |
| 364 | ジスチグミン臭化物錠 | 臭化ジスチグミン錠 | | | | | | | |
| 365 | スキサメトニウム塩化物注射液 | 塩化スキサメトニウム注射液 | | | | | | | |
| 366 | 注射用スキサメトニウム塩化物 | 注射用塩化スキサメトニウム | | | | | | | |
| 367 | チアミン硝化物 | 硝化チアミン | | | | | | | |
| 368 | バンクロニウム臭化物 | 臭化バンクロニウム | | | | | | | |
| 369 | ピリドスチグミン臭化物 | 臭化ピリドスチグミン | | | | | | | |
| 370 | プチルスコポラミン臭化物 | 臭化プチルスコポラミン | | | | | | | |
| 371 | ブトロピウム臭化物 | 臭化ブトロピウム | | | | | | | |
| 372 | プロバンテリン臭化物 | 臭化プロバンテリン | | | | | | | |
| 373 | ペタネコール塩化物 | 塩化ペタネコール | | | | | | | |
| 374 | ベンザルコニウム塩化物 | 塩化ベンザルコニウム | | | | | | | |
| 375 | 遠ベンザルコニウム塩化物液 | 遠塩化ベンザルコニウム液 | | | | | | | |
| 376 | ベンザルコニウム塩化物液 | 塩化ベンザルコニウム液 | | | | | | | |
| 377 | ベンゼトニウム塩化物 | 塩化ベンゼトニウム | | | | | | | |
| 378 | ベンゼトニウム塩化物液 | 塩化ベンゼトニウム液 | | | | | | | |
| 379 | メチルベタネチジウム臭化物 | 臭化メチルベタネチジウム | | | | | | | |
| 380 | メチルコサニウム塩化物 | 塩化メチルコサニウム | | | | | | | |
| 381 | メベンゾラート臭化物 | 臭化メベンゾラート | | | | | | | |
| 8) アルコールのエステル誘導体 | | | | | | | | | |
| 382 | エストラジオール安息香酸エステル | 安息香酸エストラジオール | | | | | | | |
| 383 | エストラジオール安息香酸エステル注射液 | 安息香酸エストラジオール注射液 | | | | | | | |
| 384 | エストラジオール安息香酸エステル水性懸濁注射液 | 安息香酸エストラジオール水性懸濁注射液 | | | | | | | |
| 385 | エリスロマイシンエチルコハク酸エステル | エチルコハク酸エリスロマイシン | | | | | | | |
| 386 | キタサマイシン酢酸エステル | アサチルキタサマイシン | | | | | | | |
| 387 | キニースエチル酢酸エステル | エチル酢酸キニース | | | | | | | |
| 388 | クリンダマイシンリン酸エステル | リン酸クリンダマイシン | | | | | | | |
| 389 | クロラムフェニコールコハク酸エステルナトリウム | コハク酸クロラムフェニコールナトリウム | | | | | | | |
| 390 | クロラムフェニコールカルバミド酢酸エステル | カルバミド酢酸クロラムフェニコール | | | | | | | |
| 391 | クロルフェネシンカルバミド酢酸エステル | カルバミド酢酸クロルフェネシン | | | | | | | |
| 392 | クロルマジノン酢酸エステル | 酢酸クロルマジノン | | | | | | | |
| 393 | コルチゾン酢酸エステル | 酢酸コルチゾン | | | | | | | |
| 394 | ジョサマイシンプロピオン酸エステル | プロピオン酸ジョサマイシン | | | | | | | |
| 395 | スビラマイシン酢酸エステル | アセチルスビラマイシン | | | | | | | |
| 396 | ソルビタンオキシステリン酸エステル | オキシステリン酸ソルビタン | | | | | | | |
| 397 | デキストラン硫酸エステルナトリウム イオウ5 | デキストラン硫酸ナトリウム イオウ5 | | | | | | | |
| 398 | デキストラン硫酸エステルナトリウム イオウ18 | デキストラン硫酸ナトリウム イオウ18 | | | | | | | |
| 399 | テストステロンエンタント酸エステル | エンタント酸テストステロン | | | | | | | |
| 400 | テストステロンエンタント酸エステル注射液 | エンタント酸テストステロン注射液 | | | | | | | |
| 401 | テストステロンプロピオン酸エステル | プロピオン酸テストステロン | | | | | | | |
| 402 | テストステロンプロピオン酸エステル注射液 | プロピオン酸テストステロン注射液 | | | | | | | |
| 403 | トコフェロールコハク酸エステルカルシウム | コハク酸トコフェロールカルシウム | | | | | | | |
| 404 | トコフェロール酢酸エステル | 酢酸トコフェロール | | | | | | | |
| 405 | トコフェロールニコチン酸エステル | ニコチン酸トコフェロール | | | | | | | |
| 406 | ヒドロコルチゾンコハク酸エステル | コハク酸ヒドロコルチゾン | | | | | | | |
| 407 | ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム | コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム | | | | | | | |
| 408 | ヒドロコルチゾン酢酸エステル | 酢酸ヒドロコルチゾン | | | | | | | |
| 409 | ヒドロコルチゾン酢酸エステル錠 | 酢酸ヒドロコルチゾン錠 | | | | | | | |
| 410 | ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム | リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム | | | | | | | |
| 411 | アルブナジンエナント酸エステル | エナント酸アルブナジン | | | | | | | |
| 412 | ブレドニゾロンコハク酸エステル | コハク酸ブレドニゾロン | | | | | | | |
| 413 | 注射用ブレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム | 注射用コハク酸ブレドニゾロンナトリウム | | | | | | | |
| 414 | ブレドニゾロン酢酸エステル | 酢酸ブレドニゾロン | | | | | | | |
| 415 | ベタロメタゾンプロピオン酸エステル | プロピオン酸ベタロメタゾン | | | | | | | |

第15改正日本薬局方

収載医薬品の日本名と英名の変更について

(前ページからの続き)

| | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|-------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|
| ベタメタゾン吉草酸エステル | 吉草酸ベタメタゾン | | | | | | | | | | ○ |
| ベタメタゾンジプロピオン酸エステル | ジプロピオン酸ベタメタゾン | | | | | | | | | | ○ |
| ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム | リン酸ベタメタゾンナトリウム | | | | | | | | | | ○ |
| ミデカマイシン酢酸エステル | 酢酸ミデカマイシン | | | | | | | | | | ○ |
| メチルプレドニゾンコハク酸エステル | コハク酸メチルプレドニゾン | | | | | | | | | | ○ |
| メテノロンエナント酸エステル | エナント酸メテノロン | | | | | | | | | | ○ |
| メテノロンエナント酸エステル注射液 | エナント酸メテノロン注射液 | | | | | | | | | | ○ |
| メテノロン酢酸エステル | 酢酸メテノロン | | | | | | | | | | ○ |
| リボフラビン酢酸エステル | 酢酸リボフラビン | | | | | | | | | | ○ |
| リボフラビンリン酸エステルナトリウム | リン酸リボフラビンナトリウム | | | | | | | | | | ○ |
| リボフラビンリン酸エステルナトリウム注射液 | リン酸リボフラビンナトリウム注射液 | | | | | | | | | | ○ |
| レチノール酢酸エステル | 酢酸レチノール | | | | | | | | | | ○ |
| レチノールバルミチン酸エステル | バルミチン酸レチノール | | | | | | | | | | ○ |
| 9)カルボン酸のエステル誘導体 | | | | | | | | | | | |
| セフテラム ビボキシル | セフテラムビボキシル | | | | | | | | | | ○ |
| セフテラム ビボキシル細粒 | 新収載 | | | | | | | | | | ○ |
| セフボドキシム プロキセチル | セフボドキシムプロキセチル | | | | | | | | | | ○ |
| セフロキシム アキセチル | セフロキシムアキセチル | | | | | | | | | | ○ |
| 10)包接体 | | | | | | | | | | | |
| アルプロスタジル アルファデクス | アルプロスタジルアルファデクス | | | | | | | | | | ○ |
| リマプロスト アルファデクス | 新収載 | | | | | | | | | | ○ |
| 11)クリーム | | | | | | | | | | | |
| ブフェキサマククリーム | ブフェキサマク乳剤性軟膏 | | | | | | | | | | ○ |

(表2は37ページに続きます)

表2 第15改正日本薬局方で英名が変更された品目の一覧表

| No | JP15日本語 | JP15英名 | JP14英名 | 変更理由 | | | | |
|--------------------|----------------------|---|--|------|-----------|-----------|-----|-----|
| | | | | 水相物 | イオン交換樹脂製剤 | 四酸化ニッケル製剤 | その他 | その他 |
| 1)セルロース類 | | | | | | | | |
| 1 | セラセフェート | Cellucéfate | Cellulose Acetate Phthalate | | | | | ○ |
| 2 | ヒプロメロース | Hypromellose | Hydroxypropylmethylcellulose 2208 Hydroxypropylmethylcellulose 2905 | | | | | ○ |
| 3 | ヒプロメロースフタル酸エステル | Hypromellose Phthalate | Hydroxypropylmethylcellulose Phthalate | | | | | ○ |
| 2)アドレナリン類 | | | | | | | | |
| 4 | アドレナリン | Adrenaline | Epinephrine | | | | | ○ |
| 5 | アドレナリン液 | Adrenaline Solution | Epinephrine Solution | | | | | ○ |
| 6 | アドレナリン注射液 | Adrenaline Injection | Epinephrine Injection | | | | | ○ |
| 7 | ノルアドレナリン | Noradrenaline | Epinephrine | | | | | ○ |
| 8 | ノルアドレナリン注射液 | Noradrenaline Injection | Epinephrine Injection | | | | | ○ |
| 3)性腺刺激ホルモン類 | | | | | | | | |
| 9 | ヒト絨毛性腺刺激ホルモン | Human Chorionic Gonadotrophin | Chorionic Gonadotrophin | | | | | ○ |
| 10 | 注射用ヒト絨毛性腺刺激ホルモン | Human Chorionic Gonadotrophin for Injection | Chorionic Gonadotrophin for Injection | | | | | ○ |
| 4)水相物 | | | | | | | | |
| 11 | アクリノール水相物 | Acrinol Hydrate | Acrinol | | | | | ○ |
| 12 | アスポキシリン水相物 | Aspoxicillin Hydrate | Aspoxicillin | | | | | ○ |
| 13 | アトロピン硫酸塩水相物 | Atropine Sulfate Hydrate | Atropine Sulfate | | | | | ○ |
| 14 | アミノフィリン水相物 | Aminophylline Hydrate | Aminophylline | | | | | ○ |
| 15 | アモキシシリン水相物 | Amoxicillin Hydrate | Amoxicillin | | | | | ○ |
| 16 | アンピシリン水相物 | Ampicillin Hydrate | Ampicillin | | | | | ○ |
| 17 | イpratropium臭化水相物 | Ipratropium Bromide Hydrate | Ipratropium Bromide | | | | | ○ |
| 18 | イミペネム水相物 | Imipenem Hydrate | Imipenem | | | | | ○ |
| 19 | エチルモルヒネ塩酸塩水相物 | Ethylmorphine Hydrochloride Hydrate | Ethylmorphine Hydrochloride | | | | | ○ |
| 20 | エデト酸ナトリウム水相物 | Disodium Edetate Hydrate | Disodium Edetate | | | | | ○ |
| 21 | エノキサシン水相物 | Enoxacin Hydrate | Enoxacin | | | | | ○ |
| 22 | 塩化カルシウム水相物 | Calcium Chloride Hydrate | Calcium Chloride | | | | | ○ |
| 23 | オキシコドン塩酸塩水相物 | Oxycodone Hydrochloride Hydrate | Oxycodone Hydrochloride | | | | | ○ |
| 24 | カイニン酸水相物 | Kainic Acid Hydrate | Kainic Acid | | | | | ○ |
| 25 | カフェイン水相物 | Caffeine Hydrate | Caffeine | | | | | ○ |
| 26 | カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水相物 | Carbazochrome Sodium Sulfonate Hydrate | Carbazochrome Sodium Sulfonate | | | | | ○ |
| 27 | カルビドパ水相物 | Carbidopa Hydrate | Carbidopa | | | | | ○ |
| 28 | キニジン硫酸塩水相物 | Quinidine Sulfate Hydrate | Quinidine Sulfate | | | | | ○ |
| 29 | キニーネ塩酸塩水相物 | Quinine Hydrochloride Hydrate | Quinine Hydrochloride | | | | | ○ |
| 30 | キニーネ硫酸塩水相物 | Quinine Sulfate Hydrate | Quinine Sulfate | | | | | ○ |
| 31 | クエン酸水相物 | Citric Acid Hydrate | Citric Acid | | | | | ○ |
| 32 | クエン酸ナトリウム水相物 | Sodium Citrate Hydrate | Sodium Citrate | | | | | ○ |
| 33 | グルコン酸カルシウム水相物 | Calcium Gluconate Hydrate | Calcium Gluconate | | | | | ○ |
| 34 | クロキサリリン塩酸塩水相物 | Cloxacillin Hydrochloride Hydrate | Cloxacillin Hydrochloride | | | | | ○ |
| 35 | クロキサリリンナトリウム水相物 | Cloxacillin Sodium Hydrate | Cloxacillin Sodium | | | | | ○ |
| 36 | コデインリン酸塩水相物 | Codaine Phosphate Hydrate | Codaine Phosphate | | | | | ○ |
| 37 | 酢酸ナトリウム水相物 | Sodium Acetate Hydrate | Sodium Acetate | | | | | ○ |
| 38 | サッカリンナトリウム水相物 | Saccharin Sodium Hydrate | Saccharin Sodium | | | | | ○ |
| 39 | ジクロキサリリンナトリウム水相物 | Dicloxacillin Sodium Hydrate | Dicloxacillin Sodium | | | | | ○ |
| 40 | シクロホスファミド水相物 | Cyclophosphamide Hydrate | Cyclophosphamide | | | | | ○ |
| 41 | シアロヘプタジン塩酸塩水相物 | Cyproheptadine Hydrochloride Hydrate | Cyproheptadine Hydrochloride | | | | | ○ |
| 42 | ジラゼプ塩酸塩水相物 | Dilazep Hydrochloride Hydrate | Dilazep Hydrochloride | | | | | ○ |
| 43 | スキサメトニウム塩化物水相物 | Suxamethonium Chloride Hydrate | Suxamethonium Chloride | | | | | ○ |
| 44 | スクラルファート水相物 | Sucrafate Hydrate | Sucrafate | | | | | ○ |
| 45 | スコポラミン臭化水素酸塩水相物 | Scopolamine Hydrobromide Hydrate | Scopolamine Hydrobromide | | | | | ○ |
| 46 | スペクチノマイシン塩酸塩水相物 | Spectinomycin Hydrochloride Hydrate | Spectinomycin Hydrochloride | | | | | ○ |
| 47 | スルタミシリントシル酸塩水相物 | Sulfamicyllin Tosilate Hydrate | Sulfamicyllin Tosilate | | | | | ○ |

(次ページへ続く)



第15改正日本薬局方
収載医薬品の日本名と英名の変更について

(前ページからの続き)

| | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------|---|----------------------------------|---|---|---|--|---|
| 48 | スルピリン水和物 | Sulpyrine Hydrate | Sulpyrine | ○ | | | | |
| 49 | スルファモノメトキシリン水和物 | Sulfamonomethoxine Hydrate | Sulfamonomethoxine | ○ | | | | |
| 50 | セフェピム塩酸塩水和物 | Cefepime Dihydrochloride Hydrate | Cefepime Dihydrochloride | ○ | | | | |
| 51 | セフカペン ビホキシリン塩酸塩水和物 | Cefcapene Pivoxil Hydrochloride Hydrate | Cefcapene Pivoxil Hydrochloride | ○ | | | | |
| 52 | セフトジジム水和物 | Ceftazidime Hydrate | Ceftazidime | ○ | | | | |
| 53 | セフトチブテン水和物 | Ceftibuten Hydrate | Ceftibuten | ○ | | | | |
| 54 | セフトリアキソンナトリウム水和物 | Ceftriaxone Sodium Hydrate | Ceftriaxone Sodium | ○ | | | | |
| 55 | セフミノクスナトリウム水和物 | Cefminox Sodium Hydrate | Cefminox Sodium | ○ | | | | |
| 56 | セフロキサジン水和物 | Cefroxadine Hydrate | Cefroxadine | ○ | | | | |
| 57 | 炭酸ナトリウム水和物 | Sodium Carbonate Hydrate | Sodium Carbonate | ○ | | | | |
| 58 | ダントロレンナトリウム水和物 | Dantrolene Sodium Hydrate | Dantrolene Sodium | ○ | | | | |
| 59 | チオ硫酸ナトリウム水和物 | Sodium Thiosulfate Hydrate | Sodium Thiosulfate | ○ | | | | |
| 60 | チメピジウム臭化物水和物 | Timepidium Bromide Hydrate | Timepidium Bromide | ○ | | | | |
| 61 | ツボクラリン塩化物塩酸塩水和物 | Tubocurarine Chloride Hydrochloride Hydrate | Tubocurarine Chloride | ○ | ○ | | | |
| 62 | ツボクラリン塩化物塩酸塩注射液 | Tubocurarine Chloride Hydrochloride Injection | Tubocurarine Chloride Injection | ○ | ○ | | | |
| 63 | デキストロメトर्फラン臭化水素酸塩水和物 | Dextromethorphan Hydrobromide Hydrate | Dextromethorphan Hydrobromide | ○ | | | | |
| 64 | ドキシサプラム塩酸塩水和物 | Doxapram Hydrochloride Hydrate | Doxapram Hydrochloride | ○ | | | | |
| 65 | ドキシサイクリン塩酸塩水和物 | Doxycycline Hydrochloride Hydrate | Doxycycline Hydrochloride | ○ | | | | |
| 66 | トドララジン塩酸塩水和物 | Todalazine Hydrochloride Hydrate | Todalazine Hydrochloride | ○ | | | | |
| 67 | トリメトキノール塩酸塩水和物 | Trimetoprim Hydrochloride Hydrate | Trimetoprim Hydrochloride | ○ | | | | |
| 68 | 乳酸カルシウム水和物 | Calcium Lactate Hydrate | Calcium Lactate | ○ | | | | |
| 69 | 乳糖水和物 | Lactose Hydrate | Lactose | ○ | | | | |
| 70 | ノスカピン塩酸塩水和物 | Noscapine Hydrochloride Hydrate | Noscapine Hydrochloride | ○ | | | | |
| 71 | パラアミノサリチル酸カルシウム水和物 | Calcium Para-aminosalicylate Hydrate | Calcium Para-aminosalicylate | ○ | | | | |
| 72 | ピコスルファートナトリウム水和物 | Sodium Picosulfate Hydrate | Sodium Picosulfate | ○ | | | | |
| 73 | ヒドロコタリン塩酸塩水和物 | Hydrocotarine Hydrochloride Hydrate | Hydrocotarine Hydrochloride | ○ | | | | |
| 74 | ピペミド酸水和物 | Pipemidic Acid Hydrate | Pipemidic Acid Trihydrate | ○ | | | | |
| 75 | ピペラジンリン酸塩水和物 | Piperazine Phosphate Hydrate | Piperazine Phosphate | ○ | | | | |
| 76 | ファロペネムナトリウム水和物 | Faropenem Sodium Hydrate | Faropenem Sodium | ○ | | | | |
| 77 | プラステロン硫酸エステルナトリウム水和物 | Sodium Prasterone Sulfate Hydrate | Sodium Prasterone Sulfate | ○ | | | | |
| 78 | プロカテロール塩酸塩水和物 | Procaterol Hydrochloride Hydrate | Procaterol Hydrochloride | ○ | | | | |
| 79 | プロチレリン酒石酸塩水和物 | Protrelin Tartrate Hydrate | Protrelin Tartrate | ○ | | | | |
| 80 | ベルベリン塩化物水和物 | Berberine Chloride Hydrate | Berberine Chloride | ○ | | | | |
| 81 | ベンジルペニシリンベンザチン水和物 | Benzylpenicillin Benzathine Hydrate | Benzylpenicillin Benzathine | ○ | | | | |
| 82 | ホスホマイシンカルシウム水和物 | Fosfomycin Calcium Hydrate | Fosfomycin Calcium | ○ | | | | |
| 83 | ホルモテロールフマル酸塩水和物 | Formoterol Fumarate Hydrate | Formoterol Fumarate | ○ | | | | |
| 84 | マルトース水和物 | Maltose Hydrate | Maltose | ○ | | | | |
| 85 | メチルドパ水和物 | Methyl dopa Hydrate | Methyl dopa | ○ | | | | |
| 86 | メルカプトプリン水和物 | Mercaptopurine Hydrate | Mercaptopurine | ○ | | | | |
| 87 | メロペネム水和物 | Meropenem Hydrate | Meropenem Trihydrate | ○ | | | | |
| 88 | モルヒネ塩酸塩水和物 | Morphine Hydrochloride Hydrate | Morphine Hydrochloride | ○ | | | | |
| 89 | リシノプリル水和物 | Lisinopril Hydrate | 新収載 | ○ | | | | |
| 90 | 硫酸亜鉛水和物 | Zinc Sulfate Hydrate | Zinc Sulfate | ○ | | | | |
| 91 | 硫酸アルミニウムカリウム水和物 | Aluminum Potassium Sulfate Hydrate | Aluminum Potassium Sulfate | ○ | | | | |
| 92 | 硫酸鉄水和物 | Ferrous Sulfate Hydrate | Ferrous Sulfate | ○ | | | | |
| 93 | 硫酸マグネシウム水和物 | Magnesium Sulfate Hydrate | Magnesium Sulfate | ○ | | | | |
| 94 | リンコマイシン塩酸塩水和物 | Lincomycin Hydrochloride Hydrate | Lincomycin Hydrochloride | ○ | | | | |
| 95 | リン酸水素カルシウム水和物 | Dibasic Calcium Phosphate Hydrate | Dibasic Calcium Phosphate | ○ | | | | |
| 96 | リン酸水素ナトリウム水和物 | Dibasic Sodium Phosphate Hydrate | Dibasic Sodium Phosphate | ○ | | | | |
| 97 | リン酸二水素カルシウム水和物 | Monobasic Calcium Phosphate Hydrate | Monobasic Calcium Phosphate | ○ | | | | |
| 98 | レボチロキシジンナトリウム水和物 | Levothyroxine Sodium Hydrate | Levothyroxine Sodium | ○ | | | | |
| 99 | ロキソプロフェンナトリウム水和物 | Loxoprofen Sodium Hydrate | Loxoprofen Sodium | ○ | | | | |
| 5) 四級アンモニウム塩 | | | | | | | | |
| 100 | チアミン塩化物塩酸塩 | Thiamine Chloride Hydrochloride | Thiamine Hydrochloride | | | ○ | | |
| 101 | チアミン塩化物塩酸塩散 | Thiamine Chloride Hydrochloride Injection | Thiamine Hydrochloride Powder | | | ○ | | |
| 102 | チアミン塩化物塩酸塩注射液 | Thiamine Chloride Hydrochloride Powder | Thiamine Hydrochloride Injection | | | ○ | | |
| 6) 無水エタノール | | | | | | | | |
| 103 | 無水エタノール | Anhydrous Ethanol | Dehydrated Ethanol | | | | | ○ |

*1 原薬は水和物であるが製剤の名前には水和物(Hydrate)を表記しない。

医薬品日本名の改正について

宮田直樹¹⁾ 山崎 壮²⁾

1) 名古屋市立大学大学院薬学研究所 教授 2) 厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所 室長

はじめに

新しい日本薬局方(第十五改正日本薬局方: JP15)を開いて、医薬品各条の日本名をみた人は、以前の日本薬局方との違いに気づいたと思う。JP15では、かなり多くの収載品目の日本名が改正された。本稿では、新しくなった日本名について紹介する。

局方収載医薬品の日本名

局方収載医薬品の日本名は、わが国における医薬品の一般的名称(JAN)、および、国際一般的名称(INN)を参考に命名されるが、このとき基本となるのはINNである。なぜなら基本的にINNに基づいてJANが決まるからである。INNは、WHOの専門家会議で決まり、英語、フランス語、スペイン語、ラテン語、ロシア語で命名される。医薬品名称専門協議(通称JAN委員会)では、英語のINNを字訳基準に従って日本語訳してJANを決める。医薬品が局方に収載されるときには、日本薬局方原案審議委員会医薬品名称委員会(通称JP委員会)で、JANおよびINNを参考に名称の審議を行い、局方収載医薬品の日本名(JPname)が決まる。

このように紹介すると、日本語と英語の違

いはあるものの、INNもJANもJPnameも同じように思われる。しかし、実際には、INN、JAN、JPnameは、名前がつけられる対象範囲が異なる。まず最初に、INNは、原薬の活性本体部分に対して命名される。それに対して、JANは、実際に流通している医薬品に含まれる成分(原薬)、例えば、水和物、塩、プロドラッグなどに対して命名される。例えば、「アクリルビシン(Aclarubicin)」はINNであるが、日本で医薬品として認可されている化合物はアクリルビシンの塩酸塩であり、JAN=JP14name(JP14での日本名)は「塩酸アクリルビシン(Aclarubicin Hydrochloride)」であった。同様に、「イミペネム(Imipenem)」もINNであるが、日本で実際に医薬品として承認されているのはイミペネムの一水和物であり、JAN=JP14nameではこの一水和物を「イミペネム」と呼んでいた。このようにINNで命名された化合物の誘導体(塩、水和物、プロドラッグなど)につけられる名前を、modified INN(mINN)という。

また、局方には製剤が収載されている。例えば、「イソニアジド」を原薬とする製剤として、「イソニアジド錠」と「イソニアジド注射液」がJP15に収載されている。「イソニアジド(Isoniazid)」はINN=JANであるが、「イソニアジド錠」と「イソニアジド注射液」はJPnameである。すなわち、JPnameには製剤の日本名も含まれる。

局方日本名の命名法の改正点

局方には、INNで命名された化合物そのものが医薬品となったもの (INN = JAN = JPname), INNで命名された化合物の誘導體 (塩, 水和物, プロドラッグなど)が医薬品となったもの (mINN = JAN = JPname), JANで認められた医薬品を製剤化したものなどが記載されている。JP15では、平成14年12月27日付け厚生労働省医薬局審査管理課事務連絡「第十五改正日本薬局方原案作成要領」に従い、これらmINNに該当する医薬品の日本名の命名法が改正され、多くの局方収載医薬品の日本名が変更された。以下、これらについて順に説明する。

① 医薬品の活性本体がアミン誘導體 (INNがアミン誘導體に対して命名) であり、日本で認可されている医薬品がアミン誘導體の無機酸塩または有機酸塩である場合

JP14では、例えば「塩酸アクラルピシン」のように、酸部分の名前「塩酸」を活性本体部分の名前「アクラルピシン」の前につけて命名していた。しかし、今回の改正で、「アクラルピシン塩酸塩」のように、医薬品の活性本体部分の名前「アクラルピシン」の後ろに塩を表す「塩酸塩」をつけて命名することになった。

〔具体例〕 カッコ内に、JP14nameを示す (以下、同じ)。

- ・アクラルピシン塩酸塩 (塩酸アクラルピシン)
- ・アストロマイシン硫酸塩 (硫酸アストロマイシン)
- ・アリメマジン酒石酸塩 (酒石酸アリメマジン)
- ・クロミフェンクエン酸塩 (クエン酸クロミフェン)
- ・エルゴメトリンマレイン酸塩 (マレイン酸エルゴメトリン) など

② 医薬品の活性本体が四級アンモニウムであり、その無機塩が医薬品である場合

JP14では、例えば「塩化アンベノニウム」のように、活性本体部分を示す名前「アンベノニウム」の前に塩のイオン名「塩化」をつけて命名していた。しかし、今回の改正で、「アンベノニウム塩化物」のように、医薬品の活性本体部分の名前「アンベノニウム」の後ろに四級塩であることを表す「塩化物」をつけて命名することになった。

〔具体例〕

- ・アンベノニウム塩化物 (塩化アンベノニウム)
- ・エコチオパートヨウ化物 (ヨウ化エコチオパート)
- ・ジスチグミン臭化物 (臭化ジスチグミン)
- ・パンクロニウム臭化物 (臭化パンクロニウム)
- ・ベタネコール塩化物 (塩化ベタネコール) など

③ 活性本体がアルコール誘導體 (INNがアルコール誘導體に対して命名) であり、そのエステル誘導體が原薬 (プロドラッグ) である場合

JP14では、例えば「酪酸ヒドロコルチゾン」のように、活性本体部分を示す名前「ヒドロコルチゾン」の前にエステル化部分の酸の名前「酪酸」をつけて命名していた。しかし、今回の改正で、「ヒドロコルチゾン酪酸エステル」のように、医薬品の活性本体部分の名前「ヒドロコルチゾン」の後ろにエステルであることを表す「酪酸エステル」をつけて命名することになった。